

研究に関する情報公開

福島県立医科大学看護学部基礎看護学部門では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年12月 福島県立医科大学看護学部基礎看護学部門 黒田るみ

【研究課題名】

看護学基礎教育課程における「ヒューマンケアの基本」に関する看護実践能力の特徴に関する研究

ー授業後に記載する看護学生のリアクションペーパーの分析よりー

【研究期間】

2021年12月～2023年4月

【研究の意義・目的】

現在、わが国では、看護職員の離職防止に対して、2009年に改正された「保健師助産師看護師法」および「看護師等の人材確保の促進に関する法律」等により、様々な取り組みがなされています。特に、新たに業務に従事する新卒看護職員に対しては、臨床研修等の実施を努力義務とし、臨床現場で研修を担う指導者の育成もガイドラインに示されるなど、努力が続けられています。それにもかかわらず、2019年度の新卒看護師の離職率は全国平均8.6%と、2018年度よりも増加しているのは、とても残念なことです。

そのような、新卒看護師の離職原因の第一位に「リアリティショック」が取り上げられています。リアリティショックとは、一般的に、「理想と現実とのギャップにより受ける衝撃」と言われています。

新卒看護師がリアリティショックを克服し、その後、専門職として成長していくためには、新卒看護師本人の努力のみならず、看護学基礎教育課程での学びと、臨床の職場で求められる能力の共通性や相違性について、教育を担当する立場の者が理解し、看護学基礎教育課程での学習内容や卒後の現任教育の内容を検討していく必要があります。

本研究は、看護学生である皆様方が授業後に記載したリアクションペーパーを分析対象として、看護学基礎教育を担当している看護教員と、臨床現場で現任教育を担当する看護職員とが、それぞれの立場から読み取りを進めることにより、看護学基礎教育課程にある看護学生の看護実践能力がどのように育ちつつあるのか、その特徴を明らかにすることを目的としています。本研究では、「看護学の基本Ⅰ」および「医療安全学」の授業後に記載されたリアクションペーパーを分析対象にしますので、看護実践能力の中でも、特に授業内容に最も近い「ヒューマンケアの基本」に焦点を当てて、その特徴を検討していきます。

結果として、皆様方 看護学生の看護実践能力の特徴と、看護学基礎教育を担当している看護教員と臨床現場で現任教育を担当している看護職員の、捉え方の共通性や相違性を明らかにできれば、今後、看護学基礎教育と、新卒看護師を対象とした現任教育において、一貫した教育・学習プログラムを検討していく資料として役に立つものと考えています。

【研究の対象となる方】

この研究は、2021年度「看護学の基本Ⅰ」および「医療安全学」の授業後に記載されたリアクションペーパーをデータとします。そのため、これらの授業を履修した看護学生の皆様を対象としています。

【研究の方法】

- ① 現在、看護学生の皆様方が提出された「リアクションペーパー」は、研究者の手元にあります。最終的には、これらは全て皆様方に返却しますが、この研究協力への拒否の申し出がなかった場合には、返却の前に、コピーを取らせていただきます。コピーの際に、学籍番号および氏名はすべて削除し、研究対象者 No. とします。また、学籍番号と研究対象者 No. を記載した対応表を作成して、データとは区別して管理し、原本を返却した後に、皆様方から研究協力への拒否の申し出があった場合に、データの削除に使用します。対応表は研究責任者が管理し、他者に関覧させることはありません。
- ② コピーさせていただいた「リアクションペーパー」の記述から、「看護実践能力」の「ヒューマンケアの基本」に関連する記述を抜粋して、研究対象者 No. ごとにまとめます。これを「データ1」とします。
- ③ 研究対象者 No. ごとの「データ1」について、研究者6名（臨床の教育担当看護職員3名、看護教員3名）で、検討を行います。検討の主旨は「看護学生の看護実践能力の特徴について」です。この検討内容を録音して、その後、逐語録に起こし、これを「データ2」とします。
- ④ データ2の内容をもとに、「ヒューマンケアの基本」に関する看護学生の看護実践能力の特徴と、それらに関する臨床看護職員および看護教員の捉え方の共通性・相違性を読み取り、結果としてまとめます。

【研究組織】

研究責任者：	看護学部基礎看護学部門	黒田るみ
研究分担者：	看護学部基礎看護学部門	川島理恵
	看護学部基礎看護学部門	蓬田美保
	附属病院看護部	相澤昌子
	附属病院看護部	大野美咲
	附属病院看護部	本田美江

【他の機関等への資料等の提供について】

提供はありません。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学看護学部基礎看護学部門 担当 黒田るみ
電話：024-547-1869 FAX：024-547-1869
E-mail：rumikuro@fmu.ac.jp

【「リアクションペーパー」の利用を望まれない場合の連絡先】

「リアクションペーパー」が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに「リアクションペーパー」の利用をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人に不利益が生じることはありません。成績もすでに確定していますので、成績に影響することはありません。なお、研究結果が既に看護系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学看護学部基礎看護学部門 担当 黒田るみ

電話:024-547-1869 FAX:024-547-1869

E-mail:rumikuro@fmu.ac.jp

